

普及活動情勢報告（令和４年８月分）

中央西農業振興センター高知農業改良普及所

水稻の坪刈りを行いました！ ～奨励品種決定試験～



坪刈りの様子

７月 25、29 日に、高知市屋頭にある奨励品種決定試験ほの坪刈りを行いました。

今年は、作期を通して平均気温が高く、順調に生育し、試験品種‘高育 82 号’は対照品種‘よさ恋美人’に比べて、成熟期が 1 日早くなりました。

今後は農業技術センターで収量・品質調査を行い、得られた結果を 11～12 月に開催される JA 高知市稲作部年末研修会で報告する予定です。普及所は、今後も水稻の安定栽培技術の確立と普及推進に取り組んでいきます。

良い農業は良い土づくりから ～春野胡瓜部会 土壌勉強会～



勉強会の様子

８月 1 日と 2 日、JA 春野営農経済センター大会議室で、春野胡瓜部会の土壌勉強会が開催され、33 名の生産者が参加しました。

資材類の価格高騰により、施肥の適正化に関する意識が高まっていたことから、良い土づくりを実現するために重要となる、「土壌の物理性・化学性・生物性」をテーマに普及所が講師となり説明しました。生産者からは、有機質資材の種類や質による分解速度の違い、熟度、ほ場に入れるタイミングなど様々な観点から質問があり、JA 営農指導員も交えて活発な意見交換ができました。

普及所は、今後も JA と協力して、適正施肥に向けての支援を行っています。

試験結果を報告しました ～春野ナス部会反省会～



試験中のナスの様子

JA 高知県春野ナス部会反省会が 7 月 29 日に開催され、11 名の生産者が参加しました。普及所からは、「促成ナスにおける単為結果性品種‘PC お竜’の仕立て方法の検討」と「後作ナスにおける‘春鈴’後継品種比較」の実証試験結果について報告しました。

生産者からは、仕立て方法についてだけでなく、実証ほでの温度管理やかん水管理などの質問も多くあり、栽培改善への意識を高めることができました。普及所では、次年度も JA と連携し、ナス部会の取組を支援していきます。

令和4園芸年度を振り返って ～春野トマト部会反省会～



暑くても換気はしっかり

JA 高知県春野トマト部会反省会が8月4日に開催されました。稲刈りも始まり忙しい中でしたが、7名の生産者が参加され、令和4園芸年度の部会活動や栽培・販売結果を振り返りました。

普及所からは、「生育・環境データの活用方法の検討」として、2カ所で取り組んだ実証の結果を報告しました。

生産者からは「簡単な指標は作れないのか。」「生育基準はないのか。」などの質問があり、データ駆動型農業に対する関心が高まってきていることが感じられました。普及所は今後もJAと連携し、トマト栽培におけるデータ駆動型農業の実践を支援していきます。

高知で農業をはじめよう！ ～就農相談会への参加～



トークショーの様子

令和4年8月20日、とさのさと『AGRI COLLETO』にて連携高知・就農相談会が開催され、高知市農林水産課とともに参加しました。

「農家さんの本音トークショー」では管内の新規就農者2名が「就農までの想い」、「これからの農業像」について語りました。農業に興味のある高校生として参加した春野高校の3名からは「収入、休暇、就農して困ったこと」などの質問があり、農業者からは「頑張った分だけ収入があるし、休日はしっかり設け、家族で休日を満喫している」との回答がありました。

相談ブースでは3組の相談があり、他業種から農業への転職に向け情報収集される方に具体的な栽培品目についてアドバイスしました。

今後も普及所は関係機関と連携しながら、新たな担い手確保に向けた支援を継続していきます。